

2013年12月1日

プレゼントツリー支援者の皆様

認定 NPO 法人環境リレーションズ研究所
理事長 鈴木 敦子

Present Tree in 南九州（高原町）における新燃岳噴火に伴う降灰被害実態と対応のご報告

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より各別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、認定 NPO 法人環境リレーションズ研究所では、2011年1月27日の新燃岳の噴火と以降の降灰に拠る、「Present Tree in 南九州（宮崎県西諸県郡高原町）」植栽地における被害状況についての調査ならびに対応につき、現地との協議を重ねて参りました。2013年11月までに、当該森林の造林業務委託先である西諸地区森林組合より、被害状況ならびに対応措置の実施につき数回にわたり報告がございました。

支援者の皆様には、事態の収束をもってご報告する予定でございましたため、本日までご連絡が遅くなりましたこと、心よりお詫び申し上げます。

つきましては、別添報告書をご査収いただきますようお願い申し上げます。

今後も現地との協働のもと、当該森林の保育管理に努めて参りますので、皆様の変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

敬 白



報告書

1. 被害認定日：2012年10月31日
2. 認定の理由：
2011年1月27日新燃岳の噴火により火山灰の降灰量の極値及び火山ガスが観測された為
3. 被災場所：
宮崎県西諸県郡高原町大字蒲牟田字狭野1番地「Present Tree in 南九州（高原町）」森林全域（以下、本エリア）
4. 被害内容：霧島山新燃岳噴火による噴火災（全損）
5. 被害確定者氏名：宮崎県環境森林部 自然環境課
6. 現在までの経緯と対応：

本エリアは2011年1月27日の新燃岳噴火により災害を受けました。当時、本エリアは立ち入り禁止区域となっておりましたので、その解除を待って2012年4月19日に本エリアの管理を行っている西諸地区森林組合が現地の被害状況の見回りをしたところ、本エリア内で苗木の枯損を確認いたしました。その後、2012年10月31日に宮崎県環境森林課により噴火による損害（全損）が認定されましたので、再植栽についての計画を関係者で検討に入り実施の運びとなりました。

現在までの作業実施状況としては、2012年12月8日～12月12日に下刈等の植栽準備、2013年2月21日～2013年2月27日に被災前の苗木に装着していたナンバープレートの回収を行い、2013年3月18日～3月30日に本エリア周辺の防護柵補修及び植栽を実施いたしました。

その後、本来であれば8月中に行うべきところ、南九州地方の集中豪雨の影響により、かなり遅れて2013年9月12日～9月30日に繁茂した雑草の下刈作業を実施いたしました。10月に、支援者の皆様の植林証明書に記載されている全てのナンバープレート装着の作業に入った際、苗木の枯損を発見したため全木調査と原因究明を実施、再植栽5樹種のうち「クヌギ」について90%以上にニホンザルによる食害が認められました。

2014年4月には、枯損したクヌギの補植として、ほとんど食害のなかった他樹種「イチイガシ」「クスノキ」を植栽、再度ナンバープレートの装着をする予定となっております。こちらの作業をもって、本エリアでの事態収束とさせていただきます。



2012年4月17日
被災状況の確認



2012年12月
再植栽作業前の状況



2012年12月
再植栽準備（下刈）



2013年2月
ナンバープレートの回収



2013年2月
回収したプレートの確認



2013年3月
獣害対策用ネット補修工事



2013年3月 再植栽



再植栽した苗木



2013年9月 下刈



2013年10月 食害発見

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

Present Tree 事務局長 平沢

Mail: ptmail@presenttree.jp

TEL:03-5283-8143 (平日 10:00~18:00)

